

【鶴見区】

※GREEN×EXPO 2027の事業に係るものを抜粋し、原則原文のまま掲載しています。
※いただいたご意見のうち判別のできない文字は●で表示しています。

- ・花に限らず、他の催物もするべきでは
- ・注目を集めるイベントの実施が重要だと思います。
- ・開催後計画（広域防災拠点）について初めて知りました。博覧会の開催は未来につながる大切なイベントだと期待します。
- ・とても楽しみにしております。
- ・子育て世代や子供たちにも未来を見すえてお話を一緒に聞けると良いですね。私たち世代は若い方々の意見は想像しかできないのですから。
- ・鶴見川をパリのセーヌ川の様にして頂きたい
- ・赤字にならないようにお願いします。
- ・GREEN×EXPO2027のことをとても楽しみにになりました。また、その後の防災拠点地になることも知り、有意義な心強いものになると知りました。環境を守ることは未来に向けて大切です。例えば”花”をシンボルフラワーを選んで、横浜に植え育てたら皆の意識も深まり広まると思いました。
- ・入場料等収益はどのように。横浜市民サービスはありますか。GREEN×EXPO跡地の防災拠点と言っていたが鶴見からは遠いのでは。大阪万博の必要性が問題になっている中、何故今なのか。環境のためなら開催の意味がいまいち伝わってこない。
- ・鶴見区から瀬谷区（EXPO）に行くアクセスが重要です。簡単に行ける様になると望ましいです。開催後の事が聞けて良かったです。
- ・
 - ・生物多様性と園芸は別である。花と緑、脱炭素と生物多様性は別です。園芸植物は基本的に外来種になります。世界から種苗が入ってくることで外来種が入り込んでくる危険性をどう考えるのか不明のままだった。生物多様性を前面に出してGREEN×EXPOとなるのか、花と緑（園芸）を中心に考えるのか、で、全然異なるのではっきりとした位置付けを示してほしい。あいまいなままで負の影響の方が大きい。市内全域でGREEN×EXPOをするのであれば、
 - ・花を植えている愛護会
 - ・生物多様性の保全を目的として行っている団体全く別の活動となるので、その辺りも明確化してほしい。二ツ池は現在整備途中であるがまさに生物多様性保全を行っている場であり、花を植える愛護会ではないというところを理解してもらえようようにしていただきたいと思う。特に二次自然（里山）の植生（在来種）、生きものが残る貴重な場です。未整備のため広報されていないため、外来種の投げ入れなどがなかなかなくなりません。在来種と園芸種の在り方について明確な定義付けをお願いしたい。
 - ・若い世代の声を聞く場、どのようにできるのか楽しみにしています。今、子どもたちは自然と接する機会がとてま少なくなっています。虫とり体験を経験した者も少なく、スコップで土を掘る方法も知らない者が多いです。すばらしい自然環境があっても気づかない子が多いです。まず、身近な自然の中で豊かな自然体験をさせることが大事だと思います。学校、公園愛護会、町会、まず、そこから力を入れていきたいです。この取り組みがグリーンエキスポにつながるとういすね
- ・GREEN×EXPO2027の後、広域防災拠点として活用され、未来も明るく子供達との交流等、良い事が沢山ありそうですね。
- ・開催後のあと土地利用も構想があるようで、いいと思います。予算を有意義につかってほしい。
- ・会場へはかなり遠方に感じますが、定期で期間中、専用バスなど交通網整備していただけたら足しげく上瀬谷へ行かれるのではないかなと思います。グリーンエキスポ発想はすばらしいと思います。世界が平和な日々になります様、花と緑、環境整備はとても大事なこと、次代の人々に残していける様、横浜市的发展を望みます。
- ・鶴見から会場へのアクセスが心配です。行きやすいような工夫をおねがいします。若い人に参加しやすくなるイベントの計画があればよい。
- ・
 - ・博覧会後の防災拠点。どのような形になるのか。維持費は？
 - ・広大なエリアのGREEN EXPO2027活用に大変期待しています。楽しみです！！
 - ・GREEN EXPOのために環境をこわしていないか？こわすことはないか。共に生きるための基本・感謝の気持ちが前に出てこない？
- ・開催が待ち遠しいです。
- ・跡地の使い方で参加したいような設備を作ってほしい。里山の良さを広告で知らせてほしい。周辺が長いようなので電気自動車で園内動かしてほしい。
- ・鶴見区は横浜市の中でも一番はじで瀬谷区に行くこともなく区の様況がわからない。

- ・ ユーチューブ、リール動画、ティックトック等を使い宣伝説明等していくと広く上、下の年齢の方々に伝わると思います。
- ・ 公園愛護会という会があるのをはじめて知りました。上瀬谷に行ってみたいと思いました。
- ・ 拡大は土地今後の活動をキタイします。
- ・
- GREEN EXPOという名前から緑地帯を増やすだけの目的かと思っていましたが、大変奥深い構想であり共感しました。
- ・ 交通アクセスの問題は改善されていますか？町中に花を咲かせましょう。街路樹が減っている様に思います。
- ・ 若い家族特に子供達の未来に楽しみな世界を作って頂きたい。交通網の整備には大いに期待しています。
- ・ 2027グリーンエキスポ、そして区政100周年と記念すべき年となりますので何か若い世代と共にヨコハマの未来を考えていければと思います。小さな事からCO2減につながる事を始めたら良いと思います。ゴミ拾いなど…
- ・ 足の良くない方々がいると思いますが、園内の交通はどうなりますか？（車イスの方お年をめした方々等）
- ・ 花緑公園…と環境との共生をテーマに開催されることを知りました。これ以外にも身近な鶴見川の土手にも目を向けていく必要があると思います。（環境と防災の両方にかかわっているのです）
- ・ 是非行ってみたいになりました。深く知って良かったです。
- ・ 小中学校からもGREEN×EXPO2027を広めて、親世代にも注目してもらえるようにして下さい。
- ・ 相鉄線をつるみ駅にとめて会場まで行きたい。
- ・ 本日説明会に思う、私達は高齢であります。各自治体にビデオを思ってお知らせして下さい。と思います。よろしく願いしたいと思います。
- ・ 全員で成功させましょう。
- ・ 建物はあまり作らないで（後日こわすので） 入場料を安くしてください。連絡バスは無料にして
- ・ 地域でのボランティア活動の延長でGREEN×EXPO2027にボランティア参加するのは、鶴見からの距離を考えると無理がある。各区での連携イベントがサテライト会場を開設して、地域のボランティアはそちらに注力するのが良いのではないかと思います。将来は広域防災拠点として整備するのは良いと思いました。多くの方が来訪する魅力のあるイベントになるのか課題と感じます。アンケートはオンラインも準備してほしい。
- ・ 世界に横浜を発信出来ることを誇りとしたい。
- ・ 横浜市がもっと住みやすく生活しやすくなる事を願っています。老若男女が混じられる場所を期待しています。
- ・ ・開催期間中、横浜市内の小中学校の生徒の無料参加を検討してほしい。・グリーンエキスポ開催に対し予算の説明が無かったのが残念。
- ・ 博覧会としてのみりよくに欠ける。作り出すものが教科書的。環境保護の持続性が少なく、一過的
- ・ 開催に当り、周辺道路の渋滞が心配。対策をお願い致します。
- ・ 鶴見区から向かうには遠い所ですので、公共鉄道等で行っても、現地へのバスを出してほしい有料でも可
- ・ 小さな活動を大切に育てたい。
- ・ 会場へのアクセス方法の具体的説明がほしい（特に交通関係）
- ・ 上瀬谷の土地の安全性（土壌汚染等は）大丈夫？今問題の米軍施設の事例
- ・ 鶴見駅に相鉄線を停めて交通のアクセスを良くしてほしい。
- ・ 会期が終了しても、この大きなイベントが一過性に終わらせないで、引き続き大きな活動を継続していくことを切に願います。
- ・ 瀬谷では鶴見から遠くましてや我々の地区での広域避難場所へ果たして行けるかどうかという時、そんな所ではない
- ・ 平和な日本へ、皆んなで協力したのちいい日本にしましょう
- ・ 希望する団体で構いませんので、キャラクター、宣伝ツールなど、愛護会へできるだけ配布いただける様にお願いします。
- ・ これから環境について考えていきたい。
- ・ ・外国の方もたくさん訪れるのでしたら、外語ボランティアも招集して下さい。お手伝いできれば、と思います。・環境にやさしい手づくり製品など売ってほしいです。
- ・ ・本当は、この様な説明会を開催しなくても市民の方から進んで事業に参加できたらいいのですが。・会場迄のアクセスが心配です。
- ・ 会場における電源設備についてどの程度自然エネルギーを使用するのか知りたい。
- ・ 国土交通省、農水省はどのような関わりをしますか？